

住之江インクルーシブ教育支援センター ニュース



〒559-0022 大阪府立住之江支援学校 TEL 06-6683-2622

インクルーシブカフェ(合同相談会)を開催しました

夏に引き続き、インクルーシブカフェを開催しました。今回は、3校4名の先生方にご参加いただきました。また、大阪市教育委員会インクルーシブ教育推進室からは巡回アドバイザーの方がご参加くださり、専門的な視点からの意見も得ることができました。ありがとうございました。今回のカフェは、「合同相談会」という形式で、互いの学校・クラスの悩みや実情を共有しました。「それうちもある!」と、共通の悩みが見つかり、話が深まりました。



～ こんなはなしをしましたよ! ～

★テーマ①不登校について★

- ・登校できない原因は?: 外的要因・内的要因を探り、家庭と連携して登校への環境を整えたり、モチベーション作りをしたりしましょう。複雑なケースでは、福祉・医療と連携することが重要です。
- ・「チェックシート」: 住之江支援学校では「チェックシート」を活用しています。自己の生活習慣を振り返ったり、教師が児童生徒の家庭での生活を知ることができるシートとなっています。生活習慣の乱れによる登校しぶりや不登校を未然に防ぎます。
- ・安心できる居場所づくり: 児童が好きなもの(例:ゲーム)を共通の話題としてもつことで、「〇〇先生とゲームの話がしたい!」と、教師が児童生徒の安心できる居場所として、登校のきっかけになるかもしれません。

★テーマ②自己肯定感を高めるには★

- ・褒めることについての発達段階があります。小学校低学年～中学年: 教師が褒める。褒め言葉や自分・友だちの持つ良さへの価値観を習得していく段階です。小学校高学年: 「いいところ探しゲーム」をする。友だち同士で褒める、相手を認めることができるようになる段階です。
- ・"doing"だけでなく"being"「あなたが存在すること自体に価値がある」ということを伝えましょう。
- ・役割を持ち、果たすことで、「人の役に立つことができた」という自己有能感を得られます。



小学校のトイレ快適プロジェクト(小林製薬)

トイレ掃除のレベルを上げて楽しみながら取り組むことができるアイデアです!



本校養護教諭が選ぶおすすめの書籍
個別の相談にもお答えします!お問い合わせください。

地域支援へのお申込み ありがとうございました

今年度は新たなメンバーでの住之江インクルーシブ教育支援センターとなりました。不慣れな点多々あったと思いますが、地域学校園の素敵な先生方と連携することができたことを嬉しく思います。たくさんのお申し込みありがとうございました。



～今年度の相談例～

- ・校内体制の整え方 ・授業中の離席について ・自立活動の教材・実施方法 ・性教育について ・支援計画について

今年度は、東住吉支援学校と連携して支援を行うケースもありました。来年度も皆さまと連携しながら、よりよい指導・支援について考えていければと考えております。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。先生方にとって有意義な時間となるような研修やイベントを計画していきたいと考えております。地域支援の相談もお待ちしております!